

一年の中でも、私の最も大好きな季節 秋 10 月を迎えました。
秋と言えば行楽の秋・スポーツの秋・読書の秋等色とりどりの秋がありますが、願わくば思う存分各々の秋を楽しみたいものです。

入園進級から早や半年が過ぎ、子どもたちはこれまでの園生活の中での、遊びや活動を通じてクラスの友だちや先生を始め、沢山の人たちと触れ合う中で、楽しいこと・嬉しいこと・悲しいこと・寂しいこと等、様々なことを体験し、一人ひとり独自の自己イメージ(思い)を育ててきたことだと思えます。その子ども一人の思いに温かく寄り添い共感していくことが、私たち大人(保育者)に求められる最も大切な役割の一つではないかと考えます。その様な道筋を経てやがて子どもの内側の世界に自己肯定感や自尊感情が育まれていくのではないかと思います。

さて例年この時期は、本来なら地域のあちこちで賑やかに運動会が繰り広げられているところですが、残念ながら今年はコロナ禍の為、どうやら殆どの所が何らかの規模を縮小しての運動会になりそうです。当園でも各々の発表を学年毎に時間差を設けたり、競技種目を工夫したり、またコロナ感染症防止対策に配慮したりと、かなり難しい舵取りが求められる運動会と言えます。運動会は子どもたちの成長や発達をつぶさに感じとることができる絶好の場でもあります。子どもたちが思う存分自己を発揮し、子ども一人ひとりにとって楽しく有意義な運動会になりますように、職員一同力を合わせて精一杯頑張っていきたいと思えます。何卒ご理解・ご協力下さいますようお願い致します。

園 長